

「京都市納税お知らせセンター」提案に係る評価基準（配点合計140点）

1 基本事項（合計10点）

基本方針	・本市の基本的な考え方を理解しており、明確かつ具体的な提案コンセプトが記述されている。
------	---

2 業務実施における前提条件等（合計10点）

(1) 個人情報の保護	・(一財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)が管理する情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)を認証取得している。 ・個人情報保護に対する措置内容が具体的に記述されている。
(2) 守秘義務及び資料等転用の禁止	・守秘義務の遵守、資料転用の禁止についての基本的な考え方やその実施手法について記述されている。
(3) 社内コンプライアンス体制	・業務実施の前提となるコンプライアンスについて、社内において適切な取組がなされている。
(4) 危機管理	・緊急事態が発生した場合の対応(体制・活動)が具体的に記述されている。
(5) SDGsに資する取組	・「これからの1000年を紡ぐ企業認定」又は「KES」等の認証を受けている。

3 業務実施（合計80点）

(1) 準備業務	
① 準備スケジュール	・契約締結から業務開始日までの準備スケジュールが、具体的かつ明確に記述されている。 ・実現可能で現実的なスケジュールとなっている。 ・その他、円滑に業務を遂行するためのスケジュールに関する追加提案がされている。
② 業務設計(業務マニュアルの作成手順を含む。)	・業務設計の手順について具体的かつ明確に記述されている。 ・その他、上記以外で業務設計に関する追加提案がされている。
③ 業務の導入管理	・準備の進捗管理方法、準備期間に発生した問題への対応方法、本市との連携について具体的かつ明確に記述されている。 ・その他、業務の導入管理に関する追加提案がされている。
④ 従事者教育	・研修内容とその目的について、具体的かつ明確に記述されている。 ・研修の実施体制について具体的に記述されている。 ・その他、従事者研修に関する追加提案がされている。
(2) 業務実施体制構築、従事者配置	
① 従事者配置	・業務運営に係る全体の組織・実施体制及び従事者の役割分担が具体的に記述されている。 ・本社のサポート体制について具体的かつ明確に記述されている。 ・従事者配置計画が具体的かつ現実的である。 ・繁忙期等通常と異なる時の対応が的確にとられている。 ・その他、京都市在住者を優先的に配置する等、従事者配置に関する追加提案がされている。
② 本業務の独立性の確保	・本業務遂行上、独立した指揮・命令についての基本的な考え方について記述されている。 ・本業務遂行上の責任体制について明確に記述されている。 ・その他、独立性の確保に関する追加提案がされている。
③ 従事者確保	・本業務遂行にふさわしい従事者選定について記述されている。 ・優れた従事者を確保し、従事者が継続して勤務するための具体的な現実的な取組が記述されている。 ・その他、従事者確保に関する追加提案がされている。
(3) 業務運営	
① 業務管理	・業務の適正な運営を行うための、本業務全体の事業計画の策定や実績管理及びリスク管理について具体的に記述されている。 ・従事者の管理監督体制について具体的に記述されている。 ・定期報告について、本市の求める報告内容が報告される旨が記述されている。 ・委託期間中における業務改善について具体的に記述されている。 ・その他、運営管理業務に関する追加提案がされている。
② 苦情およびトラブル等への対応策	・様々な苦情及びトラブル対応について、基本的な考え方及び具体的な対応策が明確に記述されている。 ・対応しきれないトラブルが発生した場合の本市との連携方法、体制について具体的かつ明確に記述されている。
③ 業務遂行のための取組の提案	業務委託目的を遂行するため、具体的な取組の提案がある。
④ 実施結果報告書	・実施結果報告書の趣旨に基づいた具体的な報告事項が記述されている。 ・業務実施結果を適切に分析する手法について具体的に記述されている。

4 類似業務に関する実績（合計20点）

業務実績	官公庁や地方自治体における類似業務の実績について評価する。 ・官公庁や地方自治体における類似業務等の実績を有し、その業務概要などについて具体的に記述されている。
------	---

5 費用見積額（合計20点）

費用見積額	・業務に係る見積価格の多寡、その価格設定の合理性等から総合的に判断する。なお、提案された価格によっては適切な履行がなされないおそれがある場合は当該提案を無効とすることがある。
-------	---